

精神科（メンタルケア）

【人員体制】

常勤医 1名

【診療内容】

精神科は、主に、以下の四種類の診療に従事しています。

①外来診療：まつなみ健康増進クリニックにて週2回（午前中）の外来枠を設定し、主に近隣の住民の方のメンタルケアに従事しています。当院は精神科病床を有していないこともあって、外来で経過を観察することで精神的な安定を図ることが可能と予想できるケースについて、相談に乗っています。適応障害、うつ病、認知症などのケースが多いように思います。

②入院患者のメンタルケア：当院に入院された方の精神的なトラブルについて、各科担当医からの依頼があった場合に、病棟へ往診しています。入院生活が安定するように当科として工夫するという活動（リエゾンといいます）を行っています。せん妄が合併したケースが多いように感じます。

③認知症ケアチームとしての活動：週に2～3回、認定看護師や多職種のスタッフとともに、入院患者で認知症の疑いがあり、入院生活に配慮が求められるケースについて、病棟に直接赴いての回診や相談業務を行っています。せん妄対策や摂食一般の問題について悩む機会が多いという印象です。

④緩和ケアチームとしての活動：週に1回、認定看護師や多職種のスタッフとともに、悪性腫瘍に罹患して、その苦痛緩和を求めている患者の回診を行っています。そこでかかわったケースについてはチームとしての介入が終了しても、精神科として治療を継続しています。睡眠障害、適応障害、うつ病などでかかわる機会が多いです。

【取り組み・実績】

外来業務とリエゾン業務については精神療法の件数で実績の推移を示します。一回の面接を一件とカウントします。入院精神療法については患者一人あたり週一回程度の算定になります。

認知症ケアチームの活動については、加算件数で実績の推移を見て下さい。入院患者一日で一件と算定されます。

精神療法の件数

平均件数／月	2017年度	2018年度
外来	99	143
入院	58	65

認知症ケア加算の件数

	2017年度	2018年度
平均件数／月	475	498

〔文責：小島久典〕